

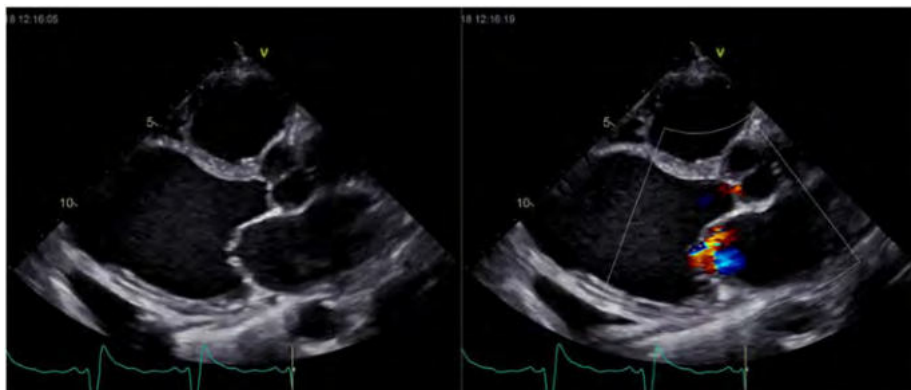
## <心不全原因検索のための各種検査>

### 胸部レントゲン

### 心電図検査（12誘導心電図・24時間/2週間ホルター心電図）

### 血液検査

**心臓超音波検査：**心臓の形態、機能、血流情報を非侵襲的かつリアルタイムに見る検査で心不全、心臓疾患の病態を把握するために非常に重要な検査です。外来での検査が可能です。弁膜症などより詳しく評価する際には食道に超音波を入れて検査する経食道超音波を行うこともあります。



**心臓 MRI・心筋シンチグラフィー・PET-CT：**特殊な心筋症を診断する為には、個々の疾患に合わせた撮影法が求められます。順天堂本院の当科の心血管画像

グループと協力し、心不全の原因疾患となりえる心筋症の可能性を積極的に探索しています。いずれも外来で検査が可能です。

## 心臓 MRI

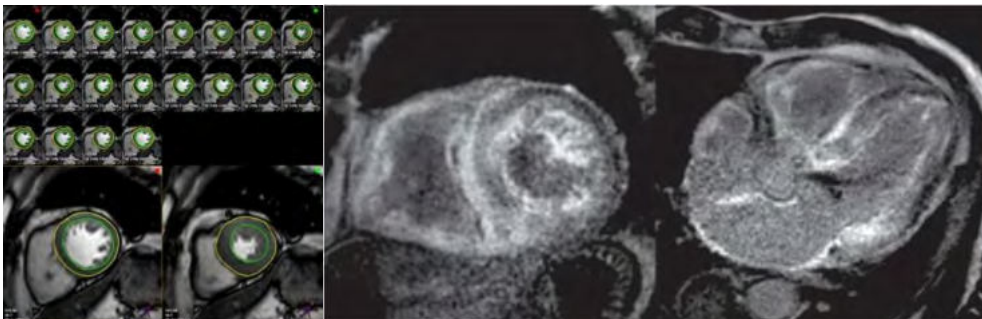
MRI は放射線被爆を伴うことなく心臓の形態や壁運動評価、左室機能評価を大  
なうことができます。また、ガドリニウム造影剤を使用して撮影することで心内  
膜下梗塞や肥大型心筋症・拡張型心筋症・心臓サルコイドーシス・心臓アミロイ  
ドーシスなどの心筋症診断に有用とされています。

通常の MRI 検査と同様に以下の条件の方は検査が行えない場合があります。

閉所恐怖症の方・心臓ペースメーカ装着している方・人工内耳、除細動器、可動  
型義眼を装着している方・体内磁性デバイスを装着している方・腎機能の悪い  
方・造影剤アレルギーの方・10 秒ほどの息止めができない方

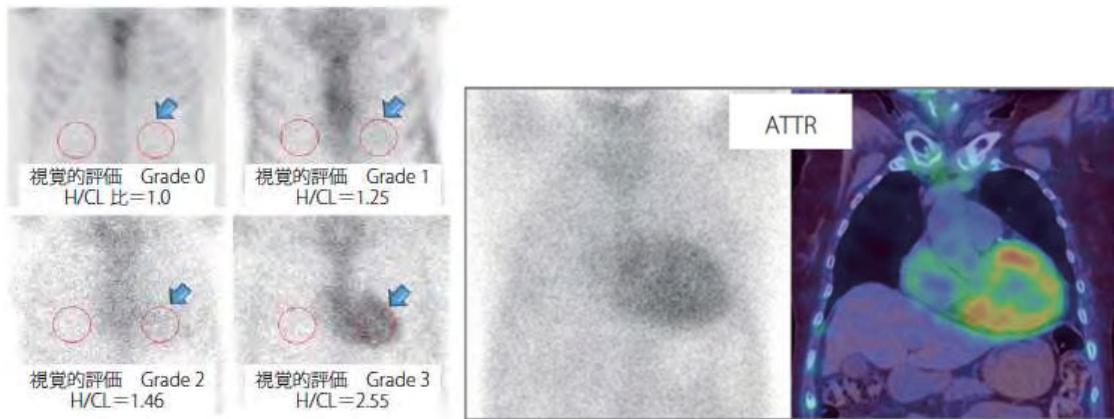
cine

遅延造影



## <sup>99m</sup>Tc ピロリン酸心筋シンチ

近年治療薬が保険承認され予後改善が期待できる難病疾患 ATTR 心アミロイドーシス（別項参照）の診断に有用です。ATTR 心アミロイドーシスの場合 <sup>99m</sup>Tc ピロリン酸の心臓集積が認められます。



## PET-CT

心臓サルコイドーシスの心筋への活動性炎症の評価、治療中の効果判定評価を FDG-PET 検査で評価することができます。



**心肺運動負荷試験：**心不全・心筋症患者さんの重症度把握および治療効果判定の為に、心機能や肺機能のみならず、骨格筋機能まで包括的にみる事ができる検査です。



**心臓カテーテル検査及び心筋生検：**冠動脈疾患の除外、心筋の組織学的な評価を行います。

### 心筋生検

